

2018 年度教育職員公募人事（募集・選考）要項（第一次）

①所属：地域共創学群人間社会学域（法・政治学系）

②専門分野と職位：民法・助教又は准教授

③募集人数：1 人

④公募の趣旨

本学の法学専攻では来年度から新カリキュラムに移行します。新カリキュラムでは法学専攻の前身である旧法学部の基本理念（「リーガルマインドの養成」）を継承し、全学的な基盤科目との連携をはかりながらも、「基本的な法律科目」の教授に主眼をおいています。

よって、今回の公募では法学専攻の主要科目となる民法だけでなく、多くの他専攻の学生も受講する基盤科目のなかの法学関連科目も担当して頂ける方を希望しています。

さらに、昨今の大学を取り巻く厳しい環境を踏まえると、研究を前提としつつも、教育の質的向上や「きめ細かな学生指導」を実践し、さらには今後の大学改革に、本学の一員として積極的に取り組んで頂ける方の応募を期待しています。

⑤主な職務内容：

- ・ 民法学の研究
- ・ 民法及び民法関連科目・演習科目（基盤科目・専門科目）の担当
- ・ 課外学修・課外活動の指導
- ・ 大学運営に関する業務

⑥任期：

i) 助教の任期は3年。再任（1回のみ）の任期は2年。但し、任用が引き続き必要と認められる場合は、実績等により任期の定めのない教員として採用することがある。

ii) 准教授は任期の定めのある特別任用（任期1年、更新は原則4回まで。）を原則とする。但し、顕著な業績・経験・能力等を有する者は初任時より、任期の定めのない契約とする場合がある。

⑦給与：本学規程による

⑧勤務時間：本学規程による

⑨応募資格：

- ・ 助教については、博士又は修士の学位を有するか、それと同等の研究業績をあげていること。
- ・ 准教授については、博士の学位を有するか、それと同等の研究業績をあげていること。
- ・ 職務遂行に必要な教育・研究能力、実務能力を有すること。

⑩採用予定年月日：平成31年4月1日（応募者の事情により、それ以降の赴任を認める場合がある。）

⑪応募書類

- ・ 履歴書（様式自由。写真貼り付け（3か月以内に撮影したもの）。）
- ・ 最終学歴を証明する書類（写し）
- ・ 研究業績リスト（様式自由。単著、共編著、査読付論文、査読無論文、研

究ノート（判例研究を含む）、調査報告、学位論文、学会発表などに分類して記載。）

- ・研究業績のうち主要なもの（3点）の現物または写し。
- ・応募動機及び抱負（日本語2000字程度）。その中で、応募資格をどの程度満たしているか明らかにすること。また研究テーマと研究計画も記すこと。

・推薦書

⑫選考方法：業績審査（書類審査）および面接審査による。

⑬応募期限：平成30年9月28日（金）必着

⑭応募書類提出及び問合せ先：

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1

札幌大学 学生支援部学生支援課

氏家宛

E-mail s-ujie@ofc.sapporo-u.ac.jp

⑮応募書類は返却しません。